

3 地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくり

【主な取組】

(1) 地域とともにある学校づくり

● *地域学校協働本部の活動推進

- ・ 地域学校協働本部の活動を支援し、補助・助言を行うことにより、幅広い層の地域住民等の参画を得て、学校を核とした地域づくりを進めます。



● *コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の推進 地域学校協働本部の活動

- ・ 学校と保護者や地域住民等がともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら学校運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」を進めるため、学校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会）を設置し、その運営について、情報の提供及び助言を行い、運営の活性化に取り組めます。
- ・ 地域学校協働本部と連携・協働した学校づくり・地域づくりを進めます。

● *放課後子ども教室の推進

- ・ 放課後に学習や文化活動、地域住民との交流等を行う放課後子ども教室を各小学校区に普及することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かに健やかに育まれる環境を整備します。

● 佐伯高等学校の魅力化

- ・ 中学校と連携し、入学者数の増加を図り、地元中学生の進学先確保を目指します。
- ・ 佐伯地域における各種団体との合同行事の開催などへの生徒の参加により、地域に根ざした学校づくりを支援します。
- ・ 女子野球タウン構想の実現に向け、女子硬式野球部の活動支援を行います。



『さえき学』課題を自ら研究し解決する授業

(2) 家庭・地域との連携による青少年の健全育成

● 未来を担う子ども・若者の育成支援

- ・ 未来を担う青少年を育成するため、地域等と連携し、青少年の交流、自然体験、創作活動、青少年活動の発表の場の設定に取り組みます。
- ・ 青少年育成廿日市市民会議や青少年夢プラン実行委員会等の青少年育成団体や、市社会福祉協議会、NPO法人等と連携し、青少年の非行防止や引きこもりへの対策、子どもの居場所づくりや安全対策等、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ります。市全体で充実した活動を推進するため、諸団体の取組を支援し、運営の活性化を図ります。
- ・ 新成人が大人になった自覚を促すことを目的として、成人式を開催します。

● 家庭教育支援の充実

- ・ 家庭教育に関する学習機会及び情報の提供等、家庭教育を支援するための必要な取組を進めます。
- ・ 広島県教育委員会が開発した「※『親の力』をまなびあう学習プログラム」を活用した講座を実施し、学習を通じて子育て中の親など相互の交流やつながりを深め、個々の「自ら気づき、学ぶことのできる力」を高めます。また、講座を進行する※ファシリテーターを養成します。



ファシリテーターによる「『親の力』をまなびあう学習プログラム」養成講座

【指標】

	指 標	現状値 (R元年度)	目標値 (R7年度)
(1)	コミュニティ・スクールの導入校数(学校教育課調べ)	0校	27校
	放課後子ども教室の実施学校数	9校	17校
(2)	「青少年の健全育成に向けた活動の場や機会の提供」の満足度	2.98ポイント	3.10ポイント
	「『親の力』をまなびあう学習プログラム」を活用した講座の実施回数	0回/年	2回/年